

今月の誕生日

今月のお誕生日のお友だちは、ゆりのき台在住の乙さん宅の愛依ちゃん5歳です。折り紙で髪を作り、それを絵に描いた顔に貼って遊びます。すきな食べ物、ぶどうとみかんですが、色はピンクがすき。将来は、おじいちゃんが左半身マヒで自由に動けないので、お医者さんになって、治してあげたいというやさしい愛依ちゃん。お誕生日、おめでとう。



今月のヒロイン 橋本和香さん

今月のヒロインは、菅田南小5年の橋本和香さん。和香さんは2月の車いすバスケットボール「千葉ホークス」交流会で、選手の質問に、堂々と手をあげました。千葉ホークスの選手みたいになりたいという和香さんですが、交流会で選手から勇気をもらって励みになったといいます。「入院生活が長かったので、家族と一緒にいるときがいちばん幸せです」と和香さん。夢は、栄養士になること。



各家庭の味を大切に保ちながら、栄養バランスのとれた食事を提供することを目標としています。

西高津小学校にて「ひな祭り茶会」が開催



3月3日、西高津小学校6年の学年活動として「ひな祭り茶会」が、西小コミュニティ棟の和室で開催されました。6年生のお別れ会として

「ひな祭り茶会」が開催

茶道部3人がお茶のお点前を披露しました。ちようどひな祭りにあたるこの日、日本の伝統的文化の茶道を体験しながら、6年生の卒業を祝うというイベントです。床の間には、皇后陛下がお描きになった「雛之図」が飾られました。インフルエンザで欠席した為、部活が出来ず数日にわたって特訓した3人の



茶道部員がお点前を披露しました。後半は、6年生と保護者の親子お茶会です。指導した八千代市茶道連盟会長の塚島宗里先生が「育ててもらった12年間、感謝を込めてお茶を点てましょう」とあいさつ。座ってあいさつすることが、ほとんどなくなっただけでなく、現代の日本社会、体験した親子からは「足が痛かった。緊張して手が震えた」との感想。普段できない貴重な体験をした親子にとって、この日は、特別な日として思い出に残ることでしよう。

少年自然の家『野鳥に親しむ会』



八千代市少年自然の家主催「野鳥に親しむ会」が2月18日、少年自然の家およびその周辺で開催された。昨年の2倍、36名

が参加。空を自由に飛び交う野鳥に憧れた36名の参加者は、少年自然の家から新川沿いのコースを双眼鏡を片手に野鳥と親しんだ。昨年、姿のなかった子ども6名も参加して、野鳥を観察した。野鳥の飛び方には、いろいろ特徴がある。まず、目にしたのがヒヨドリの波状飛行。強

く飛ばたい上にあがる勢いをつけて、翼を閉じ、弾道を描いて進む飛び方だ。すかさず講師から、「この飛び方は省エネですよ」と説明が入る。野鳥の観察は、空だけでは足りない。少年自然の家のまわりにある畑に残る足跡を見つけ、足跡の形状から、野鳥と講師が判断。餌を求めて畑をかつ歩する野鳥が想像できる。



新川の水際にアオサギを発見

また、今回は特に、新川の水際にアオサギを発見。双眼鏡の中にもアオサギは、堂々として勇ましい。そして、羽を乾かすためにひろげ、たオオバンの姿は、実に美しい。毎年2月に開催される『野鳥に親しむ会』。このイベントは、八千代の自然環境を反映させるものとして注目される。

平成 29 年度創立記念行事『桜まつり』

4月2日(日) 開催 (10:00 ~ 15:30)

会場：陸上自衛隊習志野駐屯地 千葉県船橋市薬園台 3-20-1
 料金：なし (出店の売店等で買い物出来ます)
 アクセス：新京成線習志野駅から徒歩 20 分
 JR 津田沼駅・新京成線北習志野駅からバス有り(自衛隊前下車)
 お問い合わせは 047-466-2141 (広報室内線・206・207)

